

# 議会だより

江田島市議会

第84号  
令和7年12月1日



## 声メーター

広報に届いた  
皆さんの声

48

第82号（令和7年5月）～

特集

新議員紹介～それぞれの抱負～  
議会の体制が決まりました

P 2～5

令和6年度決算審査

P 6～9

# // 新議員紹介 //

## ～それぞれの抱負～



△**美濃 英俊**



△**長坂 実子**



△**角増 正裕**



△**小野藤 訓**



△**濱崎 真琴**



△**筧本 語**



△**小栗 賢**

市民の声を聞き、共に、考え  
新しい発想で明るい未来ある  
江田島市を創つていきます。

皆さまの声をしっかりと  
受け止め、安心と希望のある暮らしとなる  
よう尽力します。

5年後、10年後、  
将来の島のために

全ての施策が人口減対策です。住んでみようと思える江田島市にしていきたいです。



△**浜西 金満**



△**古居 俊彦**



△**上本 雄一郎**



△**長原 和哉**



△**平川 博之**



△**平本 美幸**



△**宮下 成美**



△**安西 翔平**

あーんあーんの声を  
大切にして参ります。

人口2万人を切るのは  
目前。地域、産業、福  
祉の維持へ、課題に正  
面から取り組みます！

市民の皆さんに寄り添  
い、安心して暮らせる  
江田島市を目指します。

挑戦する方を支え、  
教育とITで地域  
を元気にします。  
若い世代の声を市  
政に届けます。

市民の皆さまの声を行政に  
しっかりと届けていきます。  
「温故知新」を信条に頑張り  
ます。

## 総務文教常任委員会

安 小 小 篠 平 上 平 宮  
野 西 栗 藤 本 川 松 本 下  
翔 翔 博 英 美 成  
平 賢 訓 語 之 邦 幸 美



## 産業厚生常任委員会



濱 長 美 角 長 浜 古 上  
島 原 濃 増 坂 西 居 本  
眞 和 英 正 実 金 俊 雄  
琴 哉 俊 裕 子 満 彦 郎

## 議長日誌

10/1

広島県市議会議長会臨時会  
(大柿市民センター)

あいさつの様子

10/29

全国市議会議長会基地協議会  
第113回理事会

理事会での様子

議長の公務内容の一部をお知らせします。

その他は右記QRコードから→



# 議会の体制が決まりました

11月11日に臨時会を開き、議長・副議長を選挙で選出したほか、議会の体制が決まりました。

新たな体制で、時代に沿った取り組みを積極的に推進していきます。

副議長 **ながさか** 長坂 実子



議長 **うえまつ** 上松 英邦



◎は委員長 ○は副委員長

上 本 雄 一 郎

**企業団議会議員**  
**広島県水道広域連合**

古 居 俊 彦

**広島県後期高齢者医療**  
**広域連合議会議員**

**監査委員**

平 川 博 之

**議会広報特別委員会**

○ ○  
安 濱 小 宮 篠 美  
西 岸 藤 下 本 濃  
翔 真 成 英  
平 琴 訓 美 語 俊  
幸 俊 彦 之 美 郎

**議会運営委員会**

○ ○  
平 美 古 平 宮 上  
本 濃 居 川 下 本  
美 英 俊 博 成 雄  
一 幸 俊 彦 之 美 郎

配信中

江田島市議会では、令和6年12月より、常任委員会の録画映像を動画で配信しています。右記QRコードを読み取り、注意事項をご確認の上、YouTubeバーをクリックしてしていただくと、動画配信サイト（YouTube）へ移行し、視聴できます。

QRコードの読み取りが困難な方は、**江田島市議会 YouTube** で検索



情報管理事業  
1億8,790万1,112円



パブリックコメントについては、存在が分かりにくいのか、ホームページ経由での件数が伸びていません。ホーメページを早急にリニューアルし、市民の声を受けやすくするとともに、昨今のデジタル技術を活用して内容を充実させるべきです。セキュリティ対策および職員のICTリテラシーの向上にも一層取り組むよう求めます。

## 早急に市ホームページをリニューアルを

迷惑電話防止機器購入補助事業  
74万4,200円

迷惑電話防止機能付き電話機の設置世帯数は、令和4年度が66世帯、令和5年度が142世帯、令和6年度は94世帯です。特殊詐欺は巧妙化し、本市内でも高額な詐欺被害が発生していますが、設置世帯では遭遇していないとのことです。今後も広報活動や助成制度の充実に取り組み、市民の安全安心な暮らしづくりに努めるよう求めます。

## 特殊詐欺防止に一役！

地域特産品販売所「えたじまーれ」は、本市の農水産物や特産品の販売拠点、さらには観光情報の発信拠点として重要です。

市・JAひろしま・江田島市商工会・

江田島市商工会など、運営に関わる全ての関係機関が協力・連携し、本市の観光拠点となる施設を目指して取り組みを進めよう求めます。

6次産業化対策事業  
530万3,000円



## 「えたじまーれ」を市の観光拠点に

民生委員・児童委員活動事業  
1,329万1,315円

## 民生委員が活動しやすい環境の整備を

人口減少や少子高齢化が進み、市民の抱える課題が多様化・複雑化する中、民生委員に期待される役割は高まっています。令和5年度に創設された民生委員協力員制度の効果的な活用や活動費等の支援強化により、活動しやすい環境の整備をはかるとともに、欠員地域の解消に一層努めるよう求めます。

### \* 1 経常収支比率

「経常的にかかる経費」（人件費、扶助費、公債費など）に、毎年度「経常的に収入が見込まれる一般財源」（市税、普通交付税及び地方譲与税など）がどの程度充当されているかを表す指標。

### \* 2 公債費負担比率

公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合。

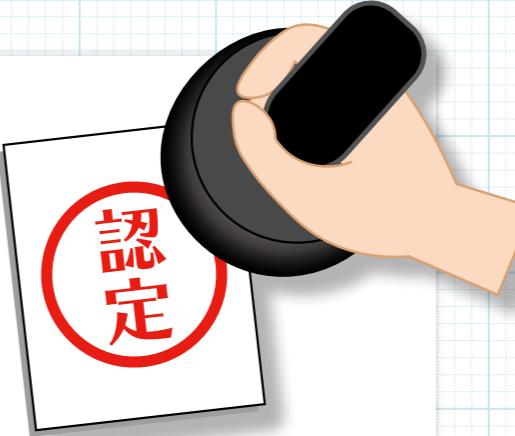
### \* 3 財政調整基金

財政の年度間調整をはかるための基金で財政に余裕のある年度に積み立てておく基金。

令和6年度

# 決算審査

議会が市の事業を総チェック!!



### 一般会計

歳出 153億7,904万円

歳入 156億9,954万円

9月定例会では、令和6年度の決算認定議案10件の審査が予算決算常任委員会に付託されました。予算決算常任委員会では二つの分科会に審査を委嘱し、部局別に詳細な審査を行った結果、全ての議案を認定することに決しました。

ここでは委員会で出された指摘および意見の一一部を紹介します。

一方で、令和6年度末での基金保有高109億円超のうち、財政調整基金が48億円を占め、安定的に推移しています。また、市では34億円の債券運用を行い、令和6年度は前年度と同額の2065万円の運用益を確保しています。

今後も安全かつ着実に、運用益を確保するよう求めます。

より健全な財政運営に向けた取り組みを

## 令和6年度ふるさと寄付金の使い道 (単位:円)

事業内容	事業費	充当額
まちづくり団体支援補助	31,168,000	4,300,000
一斉清掃補助	2,851,500	2,800,000
ごみ収集運搬業務委託	75,702,700	8,100,000
特色ある保育事業、世代間交流事業	157,028	150,000
妊婦健康診査交通費等助成	748,790	740,000
新規就農者支援対策事業補助	220,165	220,000
オリーブ栽培支援事業費補助	1,490,190	1,490,000
がんばりすと応援事業補助	13,781,000	6,000,000
学校図書館リニューアル事業の備品購入	3,554,211	3,550,000
中学校部活動補助	2,765,047	2,760,000
図書館図書購入	4,685,968	4,000,000
文化財散策マップの作成	4,158,000	3,700,000
その他の10事業	87,292,754	54,720,000
合 計	228,575,353	92,530,000

空き家対策総合支援事業  
**1,465万9,372円**



交流定住促進事業  
**1,058万940円**

ほどほどな島ぐらし……

**hodohodo**

江田島市移住・定住ポータルサイト

ふるさと納税寄付額が大幅に伸長!  
今後も寄付金の有効活用を

ふるさと納税の寄付額は、令和4年度の5064万円が5年度には1億194万円へと倍増し、6年度には1億9254万円に達しました。地元産品の返礼品数も返礼品提供事業者数も順調に伸びています。

ふるさと納税による寄付金を積み立てた「ふるさと応援基金」からの各種事業への充当額は、9253万円になっています。今後も寄付者の意向を踏まえて、有効に活用するよう求めます。

空き家対策事業は補助制度の周知を  
**hodohodoは定期的更新を**

人口減少に伴い、空き家が年々増加しています。所有者に補助制度を周知し、空き家の適正管理や利活用・除却を促すとともに、危険空き家等には自主的な対応を働きかけ、必要に応じて法律・条例に基づき対応するよう求めます。

なお、交流定住促進事業は、人口減少対策のみならず、空き家対策にも資する事業です。利活用可能な空き家を紹介するポータルサイト「hodohodo」の記事更新を遅滞なく進め、市全体の協力の下、SNSを戦略的に活用するよう求めます。



海岸漂着物等清掃業務の委託料  
**650万円**



外国人市民交流事業  
**1,084万1,626円**

外国人市民交流事業については、多文化共生相談員2名体制で通訳・相談および翻訳を行ったとのことです。  
外国人市民の増加が続く本市にあって、多文化共生相談員は市役所窓口および市内外で多岐にわたる業務に従事するなど、今後も重要な役割を果たすことが期待されています。  
令和9年度に育成労制度のスタートが迫る中、多文化共生を支援するための体制拡充について検討を求めてます。

毎年、年度末には海岸漂着物等清掃業務の委託料が底を突き、必ずしも十分に取り組めていません。今後、市内海水浴場（長瀬・入鹿・長浜）の海岸管理業務とのすみ分けを明確にするとともに、海ごみの回収活動が一層進むよう事業費の増額について検討を求めてます。

また、ボランティアの皆さまの労苦に報いるためにも、排出源対策を着実に進めるよう求めます。

小学校施設整備事業  
**6,231万2,800円**  
中学校施設整備事業  
**7,183万円**



令和6年度には、大古小学校・能美中学校・江田島中学校で照明のLED改修工事を、鹿川小学校では空調設備の導入など、児童生徒が授業に集中できる教育環境の整備を進めるよう求めます。

児童生徒が安全で快適に学べる環境の整備を

多文化共生を支援する体制拡充の検討を

外国人市民交流事業については、多文化共生相談員2名体制で通訳・相談および翻訳を行ったとのことです。

令和6年度には、大古小学校・能美中学校・江田島中学校で照明のLED改修工事を、鹿川小学校では空調設備の導入など、児童生徒が授業に集中できる教育環境の整備を進めるよう求めます。

**A** 窓口受付が4時間半延長され、17時まで利用でき、利便性が高まります。ただし、地域から行政職員がいなくなる点が課題となります。



高田郵便局

**A** 総務省の郵便局利活用推進事業補助金が10分の10、全額出る予定です。

**Q** メリット・デメリットはどうか。

こんな質問が出ました



## Point 2

### 郵便局へ出張所の事務を試行的に委託します

議案第47号 特定の事務を取り扱う郵便局の指定について

- 該当する郵便局
  - 秋月郵便局、高田郵便局、深江郵便局
- 試行期間
  - 令和7年11月4日～令和8年1月30日
  - ※試行期間終了後は各出張所での事務受付が再開します。
- 委託する主な業務
  - 住民票などの発行、各種申請書の取り次ぎ、地域活動の支援など

議案第45号 新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について

## Point 3

### 高田地区で新たに生じた土地を隣接する区域に編入します

## 主な議案の賛否

○…賛成 ●…反対 欠…欠席 …議長職（議長は採決に加わりません）

	宮下	算本	上本	平本	美濃	古居	長坂	岡野	平川	沖	元	上松	吉野	浜西	山本	酒井
予算	令和7年度江田島市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条例の制定・一部改正	江田島市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例案について	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○
その他	江田島市市民センター等設置及び管理条例の一部を改正する条例案について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
発議	新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
	財産の取得について（学習用タブレット）	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○	○
	特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
	江田島市議会基本条例の一部を改正する条例案について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
	議会改革推進特別委員会廃止に関する決議案の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	欠	○	○	○	○

こんなことが決まりました！

## 9月定例会

会期 8/25～9/12  
議案…… 19件  
報告…… 3件  
諮詢…… 2件  
発議…… 2件

この中から三つを詳しく解説！

全ての議案名および議案の議員別賛否は、市議会ホームページでご覧いただけます。



＼定期会／＼議員別賛否／  
本会議のライブ中継・録画映像は、ご自宅のパソコンやスマートフォンから視聴できます。



江田島市議会 中継

検索

## Point 1

### 学習用タブレットの購入

議案第46号 財産の取得について

「」どもたちの可能性を引き出す個別最適な学びと協働的な学びを実現するため、市内小中学校の児童生徒にタブレット端末960台、教職員に45台、教育委員会に予備機99台の合計11104台を8700万円で導入します。

こんな質問が出ました



**Q** 妥当な金額か。

**A** 本体には3分の2県費補助があり、学習ドリル教材・フィルタリングソフト等を付けても、5年間の契約なので、1台当たりで計算すると妥当なところだと考えております。



## Point 3

### 高田地区で新たに生じた土地を隣接する区域に編入します

議案第45号 新たに生じた土地の確認及び字の区域の変更について

無願埋立地の原状回復の義務を免除した理由

- 周辺海域の環境悪化が見込まれたことにより、新たに土地が生じたことを確認したため、当該土地を隣接する字の区域に編入しました。
- 建物や土砂の撤去、代替護岸の新設等で多額の費用が必要となるため



**A** こういった事例が今後も生じる可能性はあるが、今後調査していく予定はあるのか。

**Q** こういった事例が今後も生じる可能性はあるが、今後調査していく予定はあるのか。

こんな質問が出ました



**A** 無願埋立については、県が担当となるため、事前に把握することには難しいと考えています。





平本 美幸

## 市民の皆さまが安心して生活できる環境づくりを！

答 国・県への要望活動や労働環境改善の支援に努め、地域建設業の育成につながる取り組みを進めます



**問** 今後の地域建設業の育成振興への取り組みは。

**市長** 建設業は、私たちの日々の生活に欠かせない地域のインフラを守る重要な産業であり、これからも「地場産業の育成」「雇用の確保」につながる取り組みを進めていきます。

**問** 今後の地域建設業の育成振興への取り組みは。

**市長** 今後、新たな投資的想されます。従業員の減少や高齢化が進むインフラ等の維持管理事業は増加するものと見込んでいます。

**問** これからの公共工事発注の見通しは。

**市長** 慢性的な人手不足に加え、人口減少に伴う従業員の減少や高齢化が進んでおり、今後の社会資本の整備や維持管理、災害等非常時の緊急対応に影響が及ぶものと危惧しています。

**問** 「地域の守り手」である地元業者の状況をどのように認識しているのか。

**市長** 事業は厳しくなることが予想されます。老朽化が進む業者は増加するものと見込んでいます。

**問** 地域の防災力・生活基盤を支える建設業の発展と今後の支援策について

**問** 今後、地元説明が必要な事業や市に対する問い合わせをもつて対応するのか。

**市長** 最も心掛けていることは、その事業の目的や重要性、効果等を納得していただけるよう説明責任を果たすことであります。市民の皆さまの不安を解消し、分かりやすいものになるよう努めています。



上本 雄一郎

## ふるさと寄付金の活用ルールを明確にすべき！

答 寄付者に使い道の希望を6分野から選択いただき、集計を基に、予算編成時に市単独事業へ配分しています



**問** ふるさと寄付金の活用ルールを明確にすべきと考えるがどうか。

**市長** ふるさと納税における寄付金の使い道については、本市のホームページや広報紙で公表しています。これらの事業への振り分け申込みの際に、本市の寄付の使い道の希望を、「学習・文化施設の充実」や「水産業・農業・商工業充実」などの6分野から寄



**問** ふるさと納税寄付は、平成20年度に269万3000円で始まり、直近の令和6年度には1億9254万9279円と2億円に迫る勢いで増えている。市長によれば、今年度から我が島の誇る花卉が返礼品に加わることだが、どのような花か。

**総務部長** 現在、準備を進めていただいているのは、能美町の花卉生産者の方で、3月から4月ごろにかけて最盛期を迎えるミモザを提供いただく予定です。

## ふるさと納税寄付の状況

年度	寄付件数	寄付総額
平成20年度	20件	2,693,000円 (中略)
平成30年度	1,210件	23,761,000円
令和元年度	867件	15,017,000円
令和2年度	1,069件	29,932,000円
令和3年度	1,374件	30,775,000円
令和4年度	1,993件	50,636,000円
令和5年度	5,944件	101,942,000円
令和6年度	9,773件	192,549,279円

※意欲ある職員がいつまでも健やかに働き続けられる職場づくりについても質問しました。

付者に選んでいただき、この分野別の集計を基に、予算編成時に、ふるさと納税が生かせる新規事業の検討と併せて、市単独事業へ切り替えて、寄付事業を具体的に絞って寄付を募るクラウドファンディング型のふるさと納税の研究も必要と考えます。また、本市の事業に共感が生まれる上で有効な手段であるゆえ、今後も委託事業者と連携し、寄付額の向上、本市の魅力発信に取り組みたいと考えます。



宮下 成美

## 次世代の声を市政に反映させる仕組みづくりを！

答 意見反映と聴取の仕組みを継続して検討していきます



**問** 次世代の意見を計画的にかつ継続的に聴取する仕組みについてどう取り組むのか。

**市長** 総合計画や「じども計画策定に際し、若者アンケートやワークショップを実施しました。今後も計画の策定・見直し・評価の場で意見を聴取し、工夫しながら市政に反映していきます。

**企画部長** 本調査では旧町別・年齢別の人口割合を考慮して全市民から無作為抽出の上実施しました。若年層の回答割合は人口構成とおおむね同じで、少なさは方法によると認識しています。

**問** 単発的なアンケートではなく「若者会議」を設置すべきでは。

**企画部長** 意見を頂いた後の出口設定が重要です。先行事例を研究しつつ検討していくります。

**おわりに** 若者の声を制度的に取り入れ、市政に反映させることは、この島に若者が定着する持続可能なまちづくりに直結すると考える。

**福祉保健部長** 「じども・若者計画はおおむね39歳までを対象にしており、府内委員会で協議して施策を進めています。



平川 博之

## AED 設置の取り組み状況は！

答 素肌へ貼るパッド部分を隠せる布製品を常備し、プライバシーへの配慮をはかります



**問** AED の使用方法に応じ、プライバシーの配慮についてどのような対応・検討をしているのか。

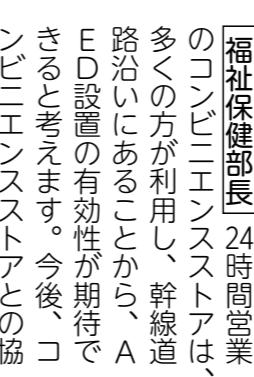
**消防長** プライバシーへの懸念からAEDの使用をためらう方もいます。救命は時間との勝負ですから、プライバシーにも配慮した、具体的な対策が必要と考えています。市民の方が安心してAEDを使用できる環境づくりに尽力します。



**問** AED 普及促進をはじめ、24時間営業をしているコンビニエンスストアなどに設置の考えはないか。

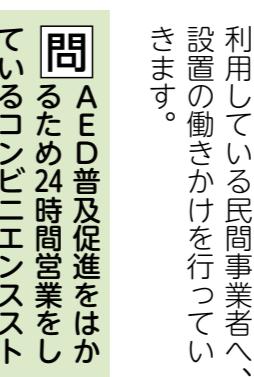
**福祉保健部長** 公共施設では過去5年で、70歳代の男性に1回使用しています。

**福社保健部長** プライバシーへの懸念からAEDの使用をためらう方もいます。救命は時間との勝負ですから、プライバシーにも配慮した、具体的な対策が必要と考えています。市民の方が安心してAEDを使用できる環境づくりに尽力します。



**問** AED 普及促進をはじめ、24時間営業をしているコンビニエンスストアなどに設置の考えはないか。

**福社保健部長** 24時間営業のコンビニエンスストアは、多くの方が利用し、幹線道路沿いにあることから、AED設置の有効性が期待できます。今後、コンビニエンスストアとの協議を進め、AEDの普及・促進に努めます。



**問** AED 設置に関し、プライバシー保護の資機材は常備されているか。

**市長** 本市では、公共施設63カ所にAEDを設置していますが、資機材などの常備はしていない状況です。今後、市が設置しているAEDに、素肌に張ったパッチ部分を隠せる布製品を常備するとともに、女性に配慮した使用方法を周知することで、AEDをためらうことなく使用できるよう進めていきます。

江田島市議会だより 第84号  
令和7年12月1日発行

# 市民懇談会レポート

8月7日、大幸交流プラザにて江田島野菜出荷組合の農業従事者6名の皆さんと市民懇談会を開催しました。

人口減少や農業の将来について、日ごろ感じていることや市への要望を率直に伺うことができました。ここでは、その一部をご紹介します。

# 人口減少をめぐる声

「若者が市外へ出て行ってしまう」

「切串小学校の存続が心配」

「通学や通院、買い物ができるバスは残してほしい」

「空き家や遊休農地が増えるのは、逆に若者を呼び込むチャンスだと思います」

 市民の目線から、不安と同時に「前向きなアイデア」も頂きました。



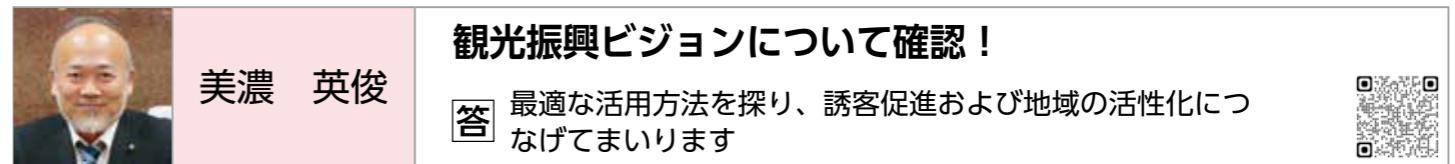
## 農業の課題や要望

- ・新しく農業を始めて、途中で続けられなくなる人も少なくないので、取り組みやすい制度にしてほしい。
  - ・市への要望が十分に受け止められていないと感じことがある。担当者が替わると、これまでの取り組みがしっかりと引き継がれていないと感じるので改善してほしい。
  - ・レモンやオリーブに比べて、キュウリの産地への支援が少ないと感じる。江田島町北部のキュウリ栽培を「地域の産地」として、育成のビジョンを示してほしい。



今回の懇談では、人口減少をどう捉えるか、そして地域の農業をどう守り育していくかについて、率直な声を伺うことができました。

農業に従事する皆さんの不安や希望を、議会としてしっかり受け止め、一般質問や議案審議を通じて「持続可能なえたじま」に向けて取り組んでまいります。



**問** 今後、江田島荘周辺の活用整備を検討するとなっている。今後の活用計画はあるのか。

**産業部長** 指摘の通り、能美海上ロッジ跡地の路面状況は良いものではあります。ですが、路面整備には100万円規模の費用が想定されるため、確かな活用方法が定まらない段階での投資は、財政上、負担となります。

しかしながら、公共の土地でありますので、安全確保と周辺環境への影響を考慮した最低限の維持管理を行なながら、引き続き最適な活用方法を探ります。

※観光振興ビジョンに掲げている、タクシー利用の推進支援、他地域との連携、海上自衛隊との連携、ツーリズムの活用についても質問していま



## 能美海上ロッジ跡地

## 第3次江田島市総合計画の着実な推進を！

**答** 島の恵みを生かし、暮らしやすく魅力的なまちづくりを進めます



**市長** 「自然や島の恵みを引き継ぐ」「多様な交流やチャレンジによる活力創出」「幸せに暮らせる生活基盤の充実」「新技術による暮らしの機能確保」を重視テーマに、魅力的なまちづくりを創出します。

**問** 少子高齢化、人口減少への対応は。

**市長** 生産性の向上、円滑な事業継承、労働力の確保を支援し、雇用創出と産業活性化をはかります。

**問** 雇用創出、産業活性化への取り組みは。

**市長** 生産性の向上、円滑な事業継承、労働力の確保を支援し、雇用創出と産業活性化をはかります。

**問** 自治会、地域コミュニティを守るには。

**市長** 引き続き、まちづくり協議会活動を支援するとともに、外国人市民との交流を深めることで、多文化共生社会の実現をはかります。

**問** 老朽化するインフラ（道路・橋梁・港湾・上下水道等）を守るためには。

**市長** 江田島市インフラ整備計画を策定し、点検・診断・修繕のマネジメントに



## 第3次江田島市総合計画

【問】今後、老朽化対策に伴う、補修工事費は膨らむ。利用頻度が低いインフラを縮小・統合・廃止する必要があるのであります。

市長 利用状況や老朽度、災害時リスク、維持管理費等を総合的に検討し、維持可能なインフラマネジメントを推進します。

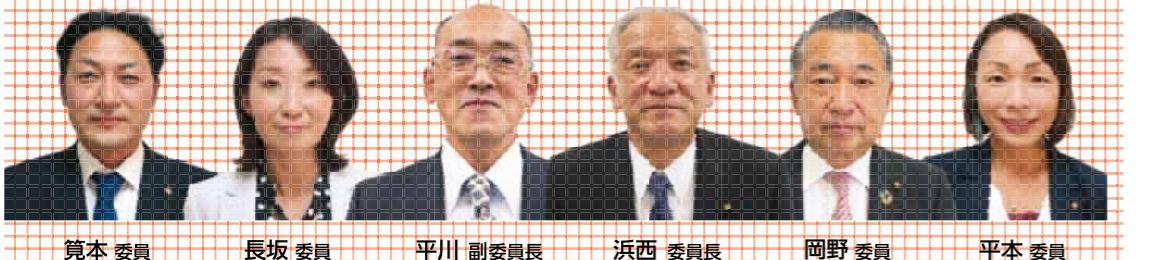
おわりに

市長をはじめ、市職員が頑張る姿は、市民の皆さんを見ており、市民の暮らしに役立っている。江田島市が輝き続けるよう、自信と誇りを持つて、市政を推進していくことを求める。

より、予防保全型の維持管理をはかります。

# 産業厚生 常任委員会

産業部、土木建築部、農業委員会、市民生活部、福祉保健部および福祉事務所の所管に関する事務



\* 「議会改革推進特別委員会調査事項報告書」はこちらから

## 議会改革推進特別委員会

令和6年第1回定例会で、議会改革推進特別委員会を設置し、以下の三つの事項を調査しました。

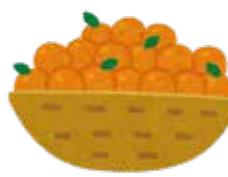
令和7年第3回定例会で、調査事項の報告、条例の一部改正を行いました。

調査が終了したため、議会改革推進特別委員会を廃止しました。



### 主な活動内容

- 聞き取り調査（産業部）  
各事業について質疑応答
- 6月20日（産業部）  
えたじまーれの現状
- 7月17日（産業部）  
観光戦略チーム一步の取り組みと今後の観光振興について
- 8月29日（市民生活部・土木建築部・産業部）  
各事業と計画の進捗状況について報告を受け、質疑応答
- 下水道使用料の見直しについて
- 公園等管理活用計画について
- 一般廃棄物最終処分場施設整備事業の進捗状況について
- 有害鳥獣の簡易的な集合埋設設備について



### 調査の概要

#### えたじまーれについて

#### 関係団体の役割

6次産業化を推進するために、2月2日にゆめタウンのそばにある江田島アグリセンターの一帯を協同組合が農産物の集出荷と生産者調整を担います。他にも、江田島市商工会が「えたじまプラン」の情報提供やPRを行うなど多くの団体が関わっています。

オーブンに併せて、「江田島市カキ祭・島つしまFES」を開催し、ゴールデンウイークには商工会と連携したイベント、夏にはビール祭りを開催するなどイベントを通して、観光客だけでなく、市民にも活用していただける施設にするよう取り組んでいます。また、民泊事業において、こどもたちがお土産物を購入する場所にと考へ、施設で離島式を開催するなど試みています。



- 委員会でも、えたじまーれが店頭に立つので、観察や研修を行い接客力を向上させること。
- 多くの方に利用してもらえるよう、PRすること。

#### 観光戦略チーム一步の取り組みと今後の観光振興について

本年度から新たに、江田島市観光振興ビジョンの下、観光事業が進められています。本市のメディア露出は増えたものの、前の計画は成功と言えず、中心の役割を担った、観光戦略チーム一步について言及し、課題抽出を執行部に求めました。今後の観光振興に生かし、観光に選ばれるまちになるように議会でも注視していくことを希望します。



### 委員会の主な意見

#### 委員会の調査結果

1 議会基本条例の検証について  
令和6年3月14日に議会改革推進特別委員会を設置し、令和7年7月30日まで20回の委員会を開催し、その調査の結果を取りまとめました。

- 議員の定数は現行の16人が適当〔主な理由〕  
市民アンケートでは、定数削減の回答も多くありましたが、住民の声を市政に反映すべく、市民の多様な意見を基にした政策提言や、適正な市政運営の監視・評価のために一定の議員数が必要です。また、類似市と比較しても適切な定数範囲です。

2 議員の定数および報酬について  
議員定数は現行の16人が適當〔主な理由〕  
市民アンケートでは、定数削減の回答も多くありました。しかし、条例改正を行いました。

- 広報広聴の充実  
パンフレットやポスターによる情報発信や、全員協議会のユーチューブ配信について。  
議会広報特別委員会の常任委員会について。
- 議論の活発化、質の向上  
委員会での調査方法、自由討議の進め方。議会基本条例の定期的な検証について。
- ペーパーレス化  
タブレット機能の向上・充実。議会DXの在り方にについて。

\*調査結果の詳細については、「議会改革推進特別委員会調査事項報告書」に取りまとめてありますのでご覧ください。

密着リポート



# 認定こども園のうみ

こども園は、こどもたちの成長を支える地域の大切な拠点です。先生方は日々の保育の中で、遊びや生活を通じてこどもの成長を見守り、保護者や地域と連携しながら子育てを支えています。

今回は、若手の先生2名にインタビューし、仕事への思いや、やりがいを伺いました。



## インタビュー対象者

右：吉田 彩乃 先生  
左：堀口 ちはる 先生



## こども園の先生Q & A

### Q：この仕事をしていて一番うれしい瞬間は？

昨日までできなかつたことが今日できるようになり、一緒に喜べたときや、成長に立ち会えたときが一番うれしい瞬間です。保育の仕事には正解がなく、こどもたちのことを考えながら小さな積み重ねを共に喜べることが、この仕事のやりがいだと感じています。

### Q：印象に残っているこどもとの出来事は？



小さいこどもたちのかわいい言い間違いや、日々の遊び、お話しする中での何気ない一言や表情に思わず私たちも笑顔になったり、胸を打たれたりする場面がとても印象に残っています。

### Q：保育の中で大切にしていることは？

こどもたちの気持ちをまず受け止めることを大切にしています。泣いたり怒ったりするときも、気持ちを理解して寄り添うことを意識しています。また、先生自身が笑顔で穏やかに接することで、こどもたちも安心できると感じています。

### Q：どんな先生を目指していますか？

こどもたちが安心して「ここにいたい」と思えるような存在になりたいです。そして、こどもに丁寧に関わり、保護者の方からも信頼される先生を目指しています。

毎日の経験から学びながら、少しずつ成長していきたいと思っています。



## インタビューを終えて

若手の先生からは、こどもの成長を支えるやりがいや、日々の喜びが語られ、まっすぐな思いが伝わってきました。

また園長先生からは、先生同士の助け合いの大切さや、「若手が安心して働き続けられる環境づくり」への思いも聞かせてもらいました。こども園が地域の子育てを支える大きな力であることを、改めて感じられるインタビューでした。さらに、園長先生からは、先生のなり手不足や、労働環境のことなど現場ならではの大変さも聞かせていただきました。子育てを支える場所が持続していくために、さらに理解を深め、支援していく必要があると感じました。



元気いっぱいのこどもたち  
またお邪魔させてくださいね！

次の定例会は  
**12月9日（火）午前10時開会予定**

※日程は変更となる場合があります。

詳細は、定例会が開催されるおおむね1週間前に  
江田島市議会ホームページに掲載します。



### 議会傍聴メーター

令和7年9月までの累計 ▶▶▶

8123

令和7年中に議会・委員会の傍聴に来られた方をカウントします。

### 議会広報特別委員会

委員長 美濃 英俊  
委 員 宮下 成美  
委 員 濱寄 真琴

副委員長 篠本 語  
委 員 小野藤 訓  
委 員 安西 翔平

●発行／江田島市議会 ●編集／議会広報特別委員会 ●問い合わせ／江田島市議会事務局

〒737-2193 広島県江田島市江田島町中央1丁目1番1号 TEL (0823) 42-6310 FAX (0823) 42-6315